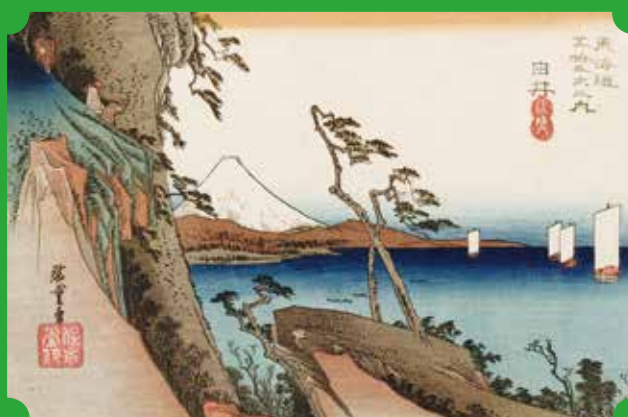


障害の有無にかかわらず誰もが楽しめる静岡の観光を楽しもう

東海道五十三次の宿場町
丸子～蒲原の人気スポットを巡る

PR用

静岡ユニバーサルツーリズム バリアフリー情報マップ&お奨めの旅

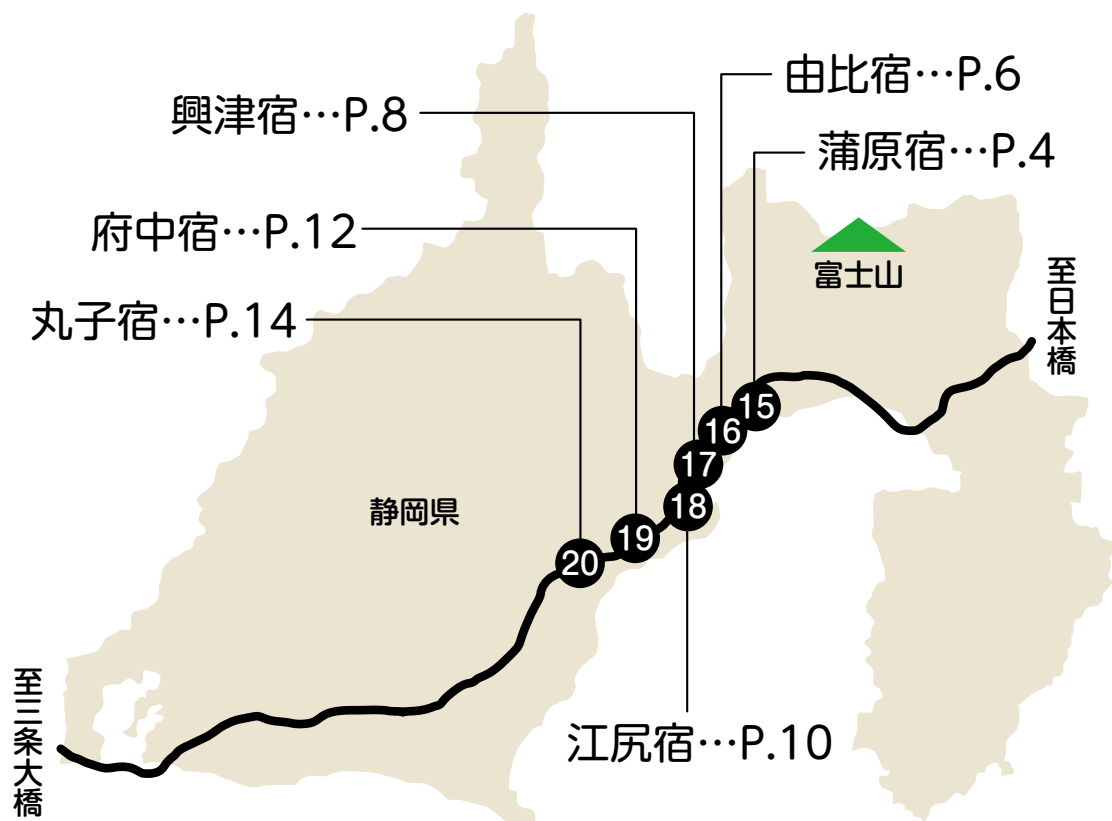


はじめに

「静岡ユニバーサルツーリズム 観光バリアフリーマップ」作成にあたって

障害や高齢により外出や観光を諦めざるをえない人達が多数います。何故かと言えば多目的トイレが無いことや、段差解消されていない等受入れ環境が未整備であったり、情報が無いため観光地を楽しむことができるかどうかをためらうことがあるからです。「観光バリアフリーマップ」の作製により、お奨めのモデルコースや観光施設のバリアフリー状況をご案内することで、外出、観光の後押しになれば幸いです。

作成にあたってコース実踏調査に協力をいただきました「障害当事者」の皆様、「静岡大学」の皆様、「静鉄ジョイステップバス株式会社」の皆様に感謝申し上げます。



バリアフリーマップ内アイコンについて ~ About the Icons ~



車いす使用者対応
駐車スペース



多機能
トイレ



車いす使用者対応
トイレ



おむつ替え
シート



ベビーチェア



オストメイト



施設内通路に
段差



施設内通路に
砂利道・悪路



介護用
ベッド



エレベーター



車いす使用者対応
エレベーター



スロープ



ベビーケア
ルーム・授乳室



施設内貸出用
車いすあり



座れる休憩所



点字ブロック



手話対応



英語対応



AED

蒲原宿 Kanbara Shuku → P.4

江戸時代の宿場町として栄え、広重の浮世絵「東海道五十三次・蒲原 夜之雪」が特に有名です。蒲原宿には、当時の町割と木戸（江戸時代の宿場の入口）の位置がしっかり残っています。



由比宿 Yui Shuku → P.6

由比宿は、東海道の中でも特に景色が美しいことで有名です。浮世絵師・歌川広重の「東海道五十三次」では、由比宿周辺の「薩埵峠」が描かれており、今もその絶景を楽しむことができます。日本有数の桜えびの産地で、新鮮な桜えびを使った料理が楽しめます。



興津宿 Okitsu Shuku → P.8

1300年も前から清見関が設けられ、その立地が坂東への備えとして重要な場所として位置づけられていました。身延、甲府に通じる甲州往還が分岐する交通の要所でもありました。明治時代になると財政各界の著名人の別荘地として脚光を浴びていました。



江尻宿 Ejiri Shuku → P.10

巴川がつくる砂洲上にできた宿の江尻（入り江の尻・下流域の意味）は現在の清水港周辺にあたり、駿河湾に面した交通の要所として栄えました。開国を支えた有名な清水次郎長が活躍したのも船運で栄えたこの宿場町街です。



府中宿 Fuchu Shuku → P.12

府中とは、国府（国の行政機関）が置かれた町を指し、駿河国の府中（現在の静岡市）にちなんで名付けられました。徳川家康が幼少期を過ごし、後に駿府城を築いたことから、歴史的にも重要な地域でした。中心街はフラットで歩きやすい地形です。



丸子宿 Mariko Shuku → P.14

東海道の宿場町として、江戸時代に旅人や大名行列の宿泊・休憩地として栄えました。徳川家康も利用したとされ、街道文化の一端を担っていました。安倍川餅やとろろ汁など、名物の食べ物が多くの旅人に親しまれていました。



かんばらしゆく 蒲原宿を歩く

▶ バリアフリー観光ルート

新蒲原駅＝蒲原夜の雪記念碑＝蒲原宿東木戸＝渡邊家＝旅籠和泉屋お休み処＝旧五十嵐歯科医院＝志田邸＝新蒲原駅



観光ルートのバリアフリー情報

① 新蒲原駅＝蒲原夜の雪記念碑＝蒲原宿東木戸

▶ 駅南口改札口から線路下をくぐり396号線へ移動。歩道が狭く交通量が多い。移動に注意！

▶ 396号線は歩道幅も広くフラットな道を進みます。信号を渡り歩道が無い細い道に入ります。

交通量は少ないですが走行車に注意してください。



▶ 東木戸までは旧東海道を進みます。フラットな道路ですが歩道が狭く、交通量が多いため移動に注意！

② 蒲原宿東木戸＝渡邊家

東木戸から旧街道を折り返し反対車線を移動

③ 渡邊家＝旅籠和泉屋お休み処＝旧五十嵐歯科医院＝志田邸

旧東海道を進みます。途中、佐藤家、吉田家、磯部家など歴史建造物をお楽しみください！

④ 志田邸＝新蒲原駅

西木戸跡まで旧街道を進み国道396号線に突き当たり新蒲原駅まで移動。

*大津波以前の東海道を移動する探訪もおすすめです！

新蒲原駅より徒歩5分程度300m

夜の雪記念碑

所要
15分

「夜の雪記念碑」は、歌川広重の名作「東海道五十三次・蒲原 夜の雪」を記念して建てられました。広重が描いた幻想的な雪景色を今に伝えるこの石碑は、歴史ある蒲原の風情を感じられるスポットです。周辺には旧東海道の面影が残り、散策にも最適。往時の旅人に思いを馳せながら、広重の世界を体感してみてください。

細い道路わきを入ります。石がはめ込まれた少しガタガタ道ですが歩道の為ゆっくりと見学が可能です。



徒歩8分程度600m

東木戸跡枡形

所要
10分

東木戸案内板によると「江戸時代の宿場の入り口には、見附や木戸と呼ばれるものがありました。蒲原宿の入り口には木戸が設置されており、東の入り口のことを「東木戸」と呼んでいました。なお木戸と木戸との間のことを「木戸内」といいます。東木戸は、わずかでありますが枡形になっています。また東木戸には「常夜燈」が残っています。常夜燈とは、今でいう街灯にあたるもので、各所に設置し、夜の道を明るく照らしていました。東木戸にある常夜燈には「宿内安全」という文字が刻まれており、宿の入り口を照らしていました。文政13年(1831)ものと考えられています。(静岡市)とあります。

旧東海道沿いに位置します。敷地は砂利ですが車いすユーザーの方も走行は可能です。



徒歩2分程度170m

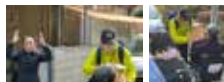
渡邊家 木戸江戸資料館(渡邊家土蔵)

054-385-3441
雨天時休業

所要
20分

渡邊家は江戸時代に東海道宿々組合取締役を務めた名家(屋号「木戸」)であり、現在も残る土蔵は天保10(1839)年に建てられたものです。土蔵及び所蔵されている資料3002点は静岡県指定文化財にも指定されています。江戸時代の歴史・芸術・民族等に関する多くの資料が残されており、当時の宿場の様子を詳細に伝えてくれます。

土蔵前スペースにて説明をしていただく事も可能です。(住宅の事前確認が必要です)土蔵の模型を手にすることも出来るため、視覚障がい者の方も触れて五感で楽しめます!



土蔵の模型で説明をしていただけます。

徒歩6分程度450m

和泉屋・お休み処

054-385-7111・9:30~16:30(11月~2月は~16:00) 定休日:月曜(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、年末年始(12/26~1/5) 入場無料

所要
20分

江戸時代に「和泉屋」の屋号で多くの旅人が宿泊した旅籠として使われていた建物は、国登録有形文化財に登録されています。天保年間(1830~44年)に建てられ、安政の大地震でも倒壊を免れました。二階のくし型の手すりは建てられた当時のまま残っています。現在は、どなたでも無料で内部の見学ができ、多くの旅人が休憩するお休み処として利用されています。

和泉屋・お休み処は、入口には段差(引戸のレール有り)がなく、車いすユーザーでも入館が可能です。館内入口付近にはスペースが確保されていますが、奥への通路幅が狭く通行が出来ません。



店内入り口は段差無し 店内入口付近スペースの様子 店内AED設置 店内の様子

徒歩3分程度220m



旧五十嵐歯科医院

054-385-2023・9:30~16:30(11月~2月は~16:00) 定休日:月曜(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌日(土曜、日曜を除く)、年末年始(12/26~1/5) 入場無料

所要
15分

大正期に歯科医院として使われていた旧五十嵐邸。もともと町家だった建物を洋風に改築したので、モダンな外観と土間をもつ和風建築がミックスされています。当時の診察台や調度品も必見です。平成12年に国の登録有形文化財に登録されました。旧東海道沿いの歴史散策とあわせて、貴重な近代建築の魅力を体感してみてください。

施設入り口3段の段差があります。館内入口1段の段差があります。館内も段差、通路幅が狭く車いすユーザーの方の入館は困難です。手間への道路は歩道が狭いため車両に注意してください。向かい側の歩道は少し広くなっている為、外観の全体の様子を見る事が出来ます。



館内敷地入口段差有り 館内入口段差有り 館内AED設置

徒歩1分程度79m

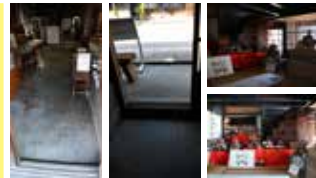
志田邸

054-385-7557・10:00~15:00 定休日:月曜~金曜、年末年始、お盆期間無料(特別室は大人200円、小・中学生100円) 備考:電話はNPO生涯学習・健康福祉推進センターへ繋がります

所要
20分

安政の大地震で一部倒壊し、1855年に再建された商家です。間口が狭く奥まで土間が通じる江戸期の典型的な町家建築で、蔭戸(しとみど)、箱階段、曲り裏など建てられた当時のまま残り、国登録有形文化財に登録されています。建物内では、志田邸で江戸時代から使われてきた生活関連品などを展示するとともに、幕府が作成した絵地図等の記録を紹介しています。蒲原宿の歴史や文化を学ぶ貴重なスポットです。

館内入口は段差がありませんが、館内入口内側に1段下り段差があります。館内はスペースが確保されていて移動が可能です。奥へ進む経路に1段上り段差があります。車いすユーザーの方は介助が必要な場合があります。



館内入口段差無し 館内入口内側下り段差有り 館内の様子

徒歩10分程度700m

やましち(食事処)

所要
60分

新鮮な海の幸を味わえる老舗の和食店です。地元の名産であるしらすが桜えびを使った料理が人気で、特に「桜えびのかき揚げ」や「しらす丼」は絶品。落ち着いた雰囲気のある店内で、地元の味をゆっくり楽しむことができます。東海道蒲原宿の散策の合間に、名物料理を味わいながら一息ついてみてはいかがでしょうか。

入口は段差がなく車いすユーザーも安心です。店内はテーブル席があり、比較的広めで移動しやすく、車いすのまま着席が可能です。



店舗前は歩道幅も 館内入口段差無し 館内はテーブル席が有り車いすのまま着席が可能です

徒歩5分程度350m新蒲原駅

お奨めのお食事・お土産

海鮮・桜えび料理
(やましち)



関連 URL (公式サイトのみご紹介しています)

やましち

<https://yamashiti.com/menu/>

ゆいしゅく 由比宿を歩く

▶ バリアフリー観光ルート

由比駅＝由比桜エビ通り＝豊積神社・地持院＝正雪紺屋＝由比本陣公園（静岡県東海道由比宿交流館）＝静岡市東海道広重美術館＝由比漁港＝由比駅



観光ルートのバリアフリー情報

スタートの由比駅から由比本陣公園まで片道約2.5キロ程度の行程です。

① 由比駅＝由比桜エビ通り＝豊積神社＝地持院（20分程度）

駅前の道を東方面に進むと由比桜エビ通りのモニュメントが見えてきます。少し進むと道幅が狭くなり、フラットですが車道との境目が無い旧東海道の歩道を進みます。車に要注意です。石碑を左折、フラットで緩やかな勾配の参道を豊積神社に進みます。参拝殿へのルートには11段の石段があります。車いすユーザーはここで参拝することになります。鳥居を右折して隣接の地持院へ。寺院手前の駐車場に左折して入ります。8～9度の傾斜の坂を少し進むと、寺院に横から入りこになります。



（写真上から）道幅の狭い旧東海道、東明タクシー乗り場

② 地持院＝旧東海道＝由比川橋＝正雪紺屋（20分程度）

境内から＝10度の急傾斜の坂道を下り旧東海道に向かいます。由比川橋手前から歩道は広くなりフラットで歩きやすくなっています。

③ 正雪紺屋＝静岡市東海道広重美術館＝由比本陣公園
旧東海道を挟んで正雪紺屋の向かいが由比本陣公園、正面右側に段差解消の迂回路があります。本陣公園の中に広重美術館がありますが、入口正面は4段の階段があります。左側に段差解消迂回スロープがあります。

④ 由比本陣公園＝由比漁港＝由比駅（40分程度）
復路は来た道を、お店を眺めながらの散策ですが約2.2キロほどの道のりです。徒歩が厳しい場合は由比駅と由比本陣公園手前にタクシー乗り場があります。由比銘菓や駿河湾で揚がる桜エビ、シラス等の海産物を扱うお店に立ち寄りながらの散策です。道が狭いので車に気をつけましょう。

ルート上のバリアフリートイレの場所●／AEDの設置場所● ① 由比駅前駐輪場●● ② 由比漁港● ③ 静岡市東海道広重美術館内●● ④ 由比本陣公園●

由比桜エビ通り

所要
15分

由比桜エビ通りは、JR由比駅前から旧東海道沿いに続く通りで、かつての宿場町「由比宿」の面影を残す商店街です。由比名物の桜えびにちなんで名付けられ、桜えび料理や特産品を提供する飲食店、土産物店を兼ねながら散策できます。

由比駅を出て東進、桜エビモニュメントが出迎えてくれます。途中から歩道の縁石が無くなり、道も細くなるため、車いすユーザー等車に注意が必要です。



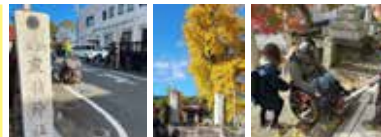
桜えびのモニュメントが出迎える
かまぼこの老舗いちろうこ入口の段差無し
由比銘菓桜エビ屋中、たまご餅の春巻製菓
由比桜エビ通りのおすすめのお店
桜えびの産直店への入り口の段差をスロープで解消

豊積神社

所要
5分

豊積神社(とよづみじんじや)は、静岡市清水区由比町屋原に位置する神社で、駿河国二宮として知られています。主祭神は木之花咲耶姫命(このはなさくやひめのみこと)を祀っています。

境内前に10段の石段があります。残念ですが車いすユーザーは石段前でお参りします。左側の道路(坂道)を上り横から入っても、数段の石段が行く手を阻みます。



JINRIKIで石段に挑戦

旧東海道から豊積神社参道への石碑、ここから本堂前の10段緩やかな上り坂を進む

徒歩
15分程度

徒歩2分程度

正雪紬屋

所要
10分

由井正雪の生家と伝えられる歴史的な建物。藍染めの老舗として営業しており、藍染め製品などを購入することができます。

施設入り口内側の床面が6cm程度低くなっているため車いすユーザーは同伴者がいなければ店内に入れない。



入り口内側の6cmの段差
藍染の襦

由比本陣公園

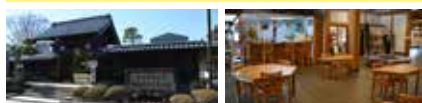
9:00~17:00
054-375-5166



所要
15分

本陣敷地跡には静岡市東海道広重美術館、御幸亭、東海道由比宿交流館を併設した公園として振替っている。

入口は4段の階段、左側に段差解消迂回スロープ



由比本陣公園の正面段差
東海道由比宿交流館でひと休み

地持院 0543-75-2768

所要
10分

天正年間(1573~1591年)に開山庵室和尚によって現在の地に移転・再興された臨済宗妙心寺派の寺院です。境内には、檀家の青壮年部によって造られた手作りの枯山水庭園「彼岸庭」があります。

地持院境内へは2か所のルートがありますが、いずれも8~10度程度の傾斜があります。豊積神社側からは距離は無いが急坂を登り、石畳を山門から境内に進みます。庭を眺めながら、客殿入口までは行けます。本堂は砂利敷きとなっているため車イスの移動難しい。どちらも階段があるため室内には車いすでは困難です。



山門

本堂前の庭園



本堂

客殿



静岡市東海道広重美術館

054-375-4454・休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館、翌平日休館)
開館時間：9:00~17:00(入館は閉館の30分前まで) 入館料：一般520円
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は無料

所要
30分程度

江戸時代の浮世絵師・歌川広重の作品を専門に展示する日本初の美術館として、平成6年に開館。美術館の収蔵品は約1,400点に及び、広重の代表作である「東海道五拾三次」の「保永堂版」、「隸書東海道」、「行書東海道」や、晩年の傑作「名所江戸百景」など、風景版画の名品が含まれています。これらの作品は、毎月展示替えを行い、多彩な企画展として紹介されています。版画摺り体験コーナーでは実際に作品を作ることもできます。

正面入り口前に4段の階段がありますが左脇に緩やかな傾斜の段差解消スロープがあります。館内には多機能(車いす+ベビーベッド)トイレがあります。車イス、ベビーカーの貸し出しがあります。車イス使用者用駐車場も東海道由比宿交流館の裏側に2台分あります。残念なことは、視覚障がい者が触れて楽しめるような展示物や音声案内はありません。



車イス使用者用駐車場

車イス使用者用駐車場

入り口の4段の階段

入り口左わきのスロープ

貸出車いす、ベビーカー

お奨めのお食事・お土産



写真左から

- ・かき揚げ丼(はまのかきあげや)
- ・たまご餅(春巻製菓)
- ・まぐろ缶詰(由比缶詰所)
- ・海産物(望仙)

関連 URL (公式サイトのみご紹介しています)

地持院	jjiin.blog46.fc2.com/blog-entry-7.html	由比本陣公園	https://yuihonjin.sakura.ne.jp/
静岡市東海道広重美術館	https://tokaido-hiroshige.jp/	いちろうこ	https://www.ichiuroko.com/
由比缶詰所	https://yuican.com/	春巻製菓	http://www.haruno.com/

おきつしゆく 興津宿を歩く

▶ バリアフリー観光ルート

興津駅=清見寺=坐漁荘=水口屋跡脇本陣=興津駅



観光ルートのバリアフリー情報

① 興津駅=清見寺

旧東海道は道幅も広く、障害物も無く車いす使用者の方も通り易いが、通りを外れると歩道が整備されてなく車両の交通量も多く注意が必要！旧東海道「興津公園」内に公衆多目的トイレ(男女兼用)有り。旧東海道から高台にある清見寺までは急勾配な坂道を移動。歩道が無く徒歩で移動する人は少な



く、車両の交通量が多いため注意が必要！

途中JR東海道線が通過する橋を渡るため、視覚障がい者の方へは状況を説明し電車の通過音に驚かないようなど事前案内が必要。

② 清見寺=坐漁荘

寺からは旧東海道まで往路と同じ道路(急勾配な下り坂)を移動。

③ 坐漁荘=水口屋=興津駅

旧東海道を直進する為、スムーズな移動が可能。



興津駅より徒歩15分程度1100m

清見寺 054-369-0028・8:30～16:30（拝観受付は～16:00）無休 300円

所要
20分

東海道の興津宿を望む高台にある臨済宗の寺院で、創建は7世紀後半とも伝えられています。幼少期の家康(竹千代)が臨済寺の住職だった太原雪斎から教育を受けた「手習いの間」が残っています。清見寺は江戸時代、東海道を往来した朝鮮通信使の宿泊施設として使われ、通信使や随員たちの書蹟や絵画など貴重な歴史資料が多数保存されています。通信使の記録した文献には、清見寺で過ごした時間は「あたかも仙人が住む、仙境のようであった」と記されています。興津の歴史散策の一環として、ぜひ訪れてみてください。

施設内入口まで2段(15cmx2段)→3段(15cmx3段)→山門23cmの段差があるため、車いすでの移動には介助が必要です。参道は平坦なため移動には問題が無く庭園の雰囲気を楽しめることが出来ます。但し、スロープ、音声案内、休憩用のベンチは有りません。本堂内へは階段などがあり見学は厳しい状況です。



施設入り口から施設内まで段差が有るため、介助者のサポートが必要になります。山門を入るとフラットな経路で移動はスムーズです。

徒歩3分程度220m

坐漁荘 054-369-2221・10:00～17:00（土曜、日曜、祝日は9:30～17:30）
定休日 月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始 入場無料



所要
20分

「最後の元老」西園寺公望公の別荘を2004年に復元したものです。優れた職人技が凝縮された、純木造数寄屋造りの建造物です。「政界を離れ、釣りをしながら静かに暮らしたい」という願いから名付けられました。静かな庭園と趣のある建物が特徴で、西園寺の書斎や客間などが当時の姿で残されています。

施設入り口は石段(6cm)が有るが敷地内は平坦に整備がされている。庭に繋がる道路は砂利道ですが車いすの移動は可能です。館内には玄関の段差や畳敷きの部屋があり、車いすでの入館は出来ません。バリアフリートイレは男女別



施設入り口から施設内まで石段差

男女別のバリアフリートイレ

施設内経路は整備されているが、館内入口に段差

徒歩11分程度750m



水口屋協本陣 054-369-6101・10:00～16:00
定休日 月曜、12/28～1/3

所要
20分

400年の歴史を持つ水口屋は、江戸時代には東海道興津宿の脇本陣として、後年は宮家や政治家、文化人の別荘旅館として利用されました。現在は、当地を訪れた要人に関する調度品や資料を中心に展示しています。

敷地内入口から建物玄関までは段差が無く、一部砂利道です。(一部の車いすユーザーは介助が必要になる場合があります) 玄関から館内見学の際2段(20cmx2段)段差を上る為車いすユーザーは介助が必要です。館内は車いすのまま見学する事が可能です。



施設入り口から玄関まで段差が無く、一部砂利道です。

お奨めのお食事・お土産



とんかつ(とん平)
入口がフラットで車いすユーザーの方も入店が可能です

宮様まんじゅう(潮屋)
入口にスロープが有り車いすユーザーの方も入店が可能



徒歩8分程度600m興津駅

関連 URL（公式サイトのみご紹介しています）

清見寺

<https://seikenji.com/>

潮屋

<https://miyasama-manjiu.com/>

え じ り し ゅ く 江尻宿を歩く

▶ バリアフリー観光ルート

清水駅 〰 末廣=壮士の墓=次郎長生家=エスパルスドリームプラザ 〰 (無料シャトルバス) 清水駅



観光ルートのバリアフリー情報

- ① 清水 〰 末廣
JR清水駅西口静鉄バス3番のりば三保山の手線約7分
「港橋」下車徒歩1分
- ② 末廣=壮士の墓
巴川沿いに移動。フラットな平坦な道路だが歩道が無く通行車両数は少ないが注意が必要!
- ③ 壮士の墓=次郎長生家
巴川沿いを折り返し進み、橋を渡り次郎長通りを進み、進行方向左手に次郎長生家
次郎長通りは歩道が整備され(点字ブロック無し)一部

アーケードになっています。歩道幅が狭いため、対向者とのすれ違い時は注意が必要!

- ④ 次郎長生家=エスパルスドリームプラザ 〰 (又は無料シャトルバス) 清水駅
次郎長通りを戻り、巴川の橋を渡り、エスパルス通りへ。道路はフラットで歩道の幅も広く歩行しやすい。
静鉄バス「波止場」バス停乗車、静鉄バス三保山の手線JR清水駅行き約12分JR清水駅下車
*エスパルスドリームプラザとJR清水駅みなと口(東口)間の無料シャトルバス(車いす乗車可)有
(時間確認要)

清水駅よりバス約6分+徒歩1分程度2km

末廣

054-351-6070・10:00～18:00 定休日 月曜（祝日の場合は翌日）、
年末年始（12/29～1/3）



所要
25分

次郎長の船宿を復元した資料館。幕末から明治を駆けぬげた次郎長と清水港の様子を、今に伝える貴重な建築物です。

施設入り口は段差が無くスムーズに移動が可能です。館内入口はスロープ設置されていて、館内はスペースが確保されている為、車いすユーザーもスムーズに移動が可能です。2階展示場へは急な階段を利用するため注意が必要です。建物の外の敷地内に男女兼用の多目的トイレ設置されています。



施設入り口は段差が無くフラット



館内入口はスロープ設置



建物外に多目的トイレ



館内はスペースが確保されていて車いす移動可



2階へは急な階段を利用



2階へは急な階段を利用

徒歩4分程度280m

壮士の墓

所要
10分

明治元年に幕府軍艦「咸臨丸」が襲撃された時、乗組員の遺骸を次郎長が手厚く埋葬をした。山岡鉄舟はその義挙に感激し「壮士の墓」という墓碑銘をおくった。

施設入り口に1段段差(7cm)があります。墓石までの経路はフラットで移動はスムーズです。



施設入り口は1段段差有り



徒歩8分程度600m



清水次郎長生家

054-353-5000・10:00～16:00（土曜、日曜、祝日は～17:00）定休日
火曜（祝日の場合は翌日）、年末年始

所要
20分

幕末から明治にかけて活躍した清水次郎長の生誕地として知られる歴史的建造物です。清水次郎長は俠客として名を馳せながらも、後に港の発展や社会貢献に尽力した人物です。生家は当時の面影を残し、館内では次郎長ゆかりの品々や資料を展示。彼の波乱万丈な人生を学ぶことができます。

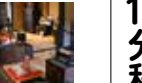
館内入口1段段差(4cm)があります。館内はスペースが確保されていて店舗奥に繋がる経路には段差解消のスロープが整備されています。*スロープ左右に溝があるため走行には注意してください！ 貸衣装での記念撮影や、展示物も一部手に触れて楽しむ事が出来ます。



館内は入口に段差有り



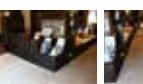
館内展示物の一部は手で触れる事が可能です



館内展示物の一部は手で触れる事が可能です



館内はスペースが確保されていて車いす移動可、館内経路にはスロープが整備



館内はスペースが確保されていて車いす移動可、館内経路にはスロープが整備



館内はスペースが確保されていて車いす移動可、館内経路にはスロープが整備



館内はスペースが確保されていて車いす移動可、館内経路にはスロープが整備

館内AED設置

徒歩
11分程度
750m



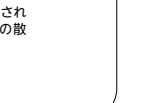
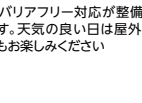
エスパルスドリームプラザ

054-354-3360・ショップ/10:00～
20:00、レストラン/11:00～21:00
※店舗により異なります。年中無休

所要
60分～

清水港のランドマークとして多くの観光客に親しまれる複合商業施設です。館内には、清水エスパルスの公式ショップ、映画館、レストラン街のほか、日本一の寿司テーマパーク「清水すしミュージアム」も併設。港町ならではの新鮮な海の幸を楽しめる飲食店も充実しています。観覧車からは清水港の絶景を一望でき、家族連れやカップルにもおすすめのスポットです。

館内はバリアフリー対応（エレベーター・スロープ完備・車いす対応トイレなど）が整備されています。各フロアもフラットで各テナント、飲食店への入店もスムーズです。



館内はバリアフリー対応が整備されています。天気の良い日は屋外の散策などもお楽しみください

路線バス12分程度約2km清水駅

お奨めのお食事・お土産



エスパルス ドリームプラザ
お土産横丁、すしミュージアム、フードコートなど、お買物やお好きなお食事をお楽しみください！



イトヤ
次郎長生家のすぐお隣のお店です。外国人の方が喜ばれそうな商品を販売。今後商品に触れて楽しめる工夫を目指しています！

関連 URL（公式サイトのみご紹介しています）

エスパルス ドリームプラザ

<https://www.dream-plaza.co.jp/>



観光ルート of バリアフリー情報

赤鳥居から舞殿まで

①浅間通り商店街から横断歩道渡り赤鳥居を左折(右折して池を見ながらのルートもあり)②交番手前の車いすルートから境内へ③砂利路面で大変ですがスロープを使い隨身門から④大歳御祖社拝殿へ⑤下りスロープで、⑥八千戈神社へ=お守り売り場前の⑦通り抜けルートから⑧砂利路面を進み、⑨舞殿にて参拝

舞殿からバス乗り場まで

舞殿から来た道を引き返し、段差解消スロープを利用し、⑩お守り売り場へ⑪茶店にて休憩(正面は階段有り、公衆

トイレ側の入口は段差解消されている)⑫参集殿脇のルートを進み、出口の通りを⑬左折、歩道は狭いので注意⑭鳥居前の横断歩道を渡り⑮右折し⑯浅間神社バス停へ
 駿府ロマンバス、静鉄バスの二系統のバスがあります、いずれも基本バリアフリー対応
 *バス停の横の西草深公園に多機能トイレあり



観光ルートのバリアフリー情報

スタートの静岡駅から静岡浅間神社まで駿府城公園を散策しながらで約3.5キロの行程です。復路は、浅間神社から呉服町商店街入口(中町)まで遊バス、路線バスを途中利用するとして徒歩で約1.5キロほどの行程です。

①静岡駅北口=静岡市歴史博物館(10分程度)

北口1階を出て左前方のエレベーターにて地下1階へ。フラットなルートです。地下1階でエレベーターを降りて右斜め前方に進み、突き当たった通路を左に曲がると、地上に出るエレベーターが見えてきます。地上に上がると松坂屋デパートの横に出ます。静岡駅を背面にして、静岡県庁方面にフラットな歩道を進みます。江川町交差点の歩道を右折、セノバ(cenova)前交差点を左折して進む、お堀に沿ったフラットなテラスルートは広く、移動しやすい。静岡市歴史博物館に右折する手前の、家康公甲冑プラモデル風のモニュメントは、視覚障害の方が触れて楽しめる観光資源です。歴史博物館入口には点字誘導ブロックが施設されていて安心ですが、色がグレーで地色と同化し弱視の方には判別しにくいようです。



JR静岡駅北口左前方のエレベーターでB1へ



地上に上がると松坂屋デパートの横の広い歩道

②静岡市歴史博物館=東御門橋=東御門=辰巳櫓

駿府城公園中堀に架かる東御門橋は路面が木製の太鼓橋、坂の上り下りがあります。場内に入るとフラットな石畳ルートです。異櫓見学受付まで問題なく進みます。東御門の所に観光ボランティアガイドの案内があります。視覚障害の方が、観光を楽しむために音声による観光ガイドは有効な手段です。



東御門橋は路面が木製の太鼓橋

③辰巳櫓=紅葉山公園

異櫓見学受付の左横に多機能トイレがあります。紅葉山へのルートの途中に木製の橋がありますが、1cm程度の段差があります。前輪が小さな車いすは要注意です。見学受付の背後にバリアフリートイレがあります。



紅葉山へのルートの途中の木製の橋

④紅葉山公園=家康公銅像

銅像の手前、路面が土面、若干の悪路となる箇所があります。要注意。

⑤家康公銅像=坤櫓

路面はフラットで移動しやすいルートですが、途中緩やかな勾配がある箇所があります。坤櫓入口は18段の石段ですが、右横にスロープがあります。



坤櫓の段差解消スロープ

⑥坤櫓=二の丸橋=浅間通り商店街=静岡浅間神社

路面はフラットなルートが続きます。二の丸橋から駿府城公園を出て右折、中堀沿いの遊歩道は右前方に坤櫓を眺め、気持ちよく移動できます。突き当りを左折、中町交差点から浅間神社の参道「浅間通り」を、赤鳥居目指して進みます。左右どちらの歩道も広く、フラットで入口がバリアフリー化で段差解消でされているお店が多く、お店を眺めながら散策するにはもってこいです。



フラットで車いすでも散策しやすい浅間通り商店街

⑦浅間神社 〆〆〆 〈周遊バス〉中町バス停=静岡呉服町名店街

浅間神社から静岡呉服町名店街入口までは約1.2キロ程度ですがお疲れの場合は路線バス(静鉄ジャストライン)又は周遊バス(駿府浪漫バス)が便利です。乗車バス停は浅間神社、降車バス停は中町です。基本的に車いす乗車は1台可です。

⑧静岡呉服町名店街=静岡駅北口

静岡呉服町名店街の入口、中町から静岡赤十字病院の横の歩道を通り静岡呉服町名店街へ。名店街に入ると広い歩道で移動しやすくなります。途中アーケードもありウィンドーショッピングには最適です。左に静岡市役所が位置する青葉公園にはバリアフリートイレがあります。移動しやすい路面で、お店の入口も段差解消されているお店もあります。横断歩道から歩道への小さな段差には注意してください。商店街の最終地点、国道1号線と交わるところに、駅前地下道に通じるエレベーターがあります。



路線バス、周遊バスの浅間神社バス停

ルート上のバリアフリートイレの場所●/AEDの設置場所●

- ①JR静岡駅●● ②新静岡セノバ(10:00~20:00)●● ③静岡市歴史博物館● ④駿府城跡観光バス駐車場●
- ⑤東御門・異櫓見学受付左横トイレ● ⑥紅葉山庭園見学受付後方トイレ● ⑦異櫓● ⑧二の丸橋付近トイレ● ⑨静岡県庁●●
- ⑩西草深公園トイレ● ⑪静岡赤十字病院●● ⑫静岡市役所●● ⑬青葉緑地●

ふ ちゅうしゆく 府中宿を歩く



静岡市歴史博物館

054-204-100

所要
30～60分

開館時間:9:00～18:00(展示室入場は閉館30分前まで)
休館日:月曜日(国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始
(12月29日～1月3日) 料金:一般600円
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は無料

基本展示は徳川家康を中心に展開、歴史上の足跡だけでなく、身に着けた武具から日々の行動まで、様々な視点で家康を見つめ、駿府から世界を視野に活躍した、その人生と人物像を紹介しています。3階展望ラウンジから駿府城東御門・異櫓、晴れ日には富士山がのぞめます。

館内はバリアフリー化されています。歩道から入口まで、館内も点字ブロック設置。バリアフリースイスは各階に設置、1階トイレは多目的(オストメイト、ベビーカー、ユニバーサルシート、隣接授乳室)、3階トイレも多目的になっています。車いす使用者や視覚障がい者も利用しやすいエレベーターです。1階から2階の有料展示室まで回遊式のスロープで移動も可能です。車いすやベビーカーの貸し出しもあり、歩き疲れた際は、ご利用をお勧めします。視覚障がい者も音声案内で楽しめる展示ガイドシステムもあります。



入口、館内には点字ブロック オストメイト設備等の多目的トイレ 車いす、ベビーカーの貸し出し



1階に設置の授乳室 2階に有料展示室への回遊式スロープ 音声案内のミュージアム展示ガイド



坤櫓(ひつじさるやぐら) 054-266-7205

所要
10～20分

開館時間:9:00～16:30(入館は閉館30分前まで)
休館日:月曜日(国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始
(12月29日～1月3日) 料金:大人100円、(坤櫓、紅葉山庭園との共通券は大人360円)
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は免除

坤櫓は、土台、柱、梁といった建物の骨組みに釘などを使わない伝統的な木造工法により、平成26年に復元された櫓です。外見は、屋根が二重、内部は三階構造となっています。

櫓前には18段の石の階段が有りますが右側に迂回スロープが有ります。車いすでも櫓内にストレスなく入れます。受付は筆談対応可能です。櫓内では、館内用の車いすに乗り換えます。館内に入ると徳川家康の生涯と坤櫓の復元工事の様子を映像と音声で知ることができますので、視覚障がい、聴覚障がいの方も楽しむことができます。



櫓には18段の石段が有るが迂回スロープ有り

受付は筆談可 映像コーナー

徒歩5分程度

徒歩10分程度



東御門・異櫓

054-251-0016

所要
10～40分

開館時間:9:00～16:30(入館は閉館30分前まで)
休館日:月曜日(国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始
(12月29日～1月3日) 料金:大人200円、(坤櫓、紅葉山庭園との共通券は大人360円)
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は免除

駿府城東御門は1996年(平成8年)に日本古来の伝統工法にのっとって復元され、資料館として公開されました。また、異櫓は1989年(平成元年)に復元され、全国にある城の櫓建築でもほかに例の少ないL字型の平面をもち、駿府城の櫓の中では防御に優れた櫓でした。

正面には20段の石の階段が有りますが、左側に迂回する段差解消スロープがあり、東御門入口までは車いすも進むことはできます。しかし東御門には、6段の石階段が有ります。車いすを降り、特設8段の木製階段を手すりを使い自立で登ることが可能なら東御門～異櫓の見学はできます。ここを登れないと残念ですが、ここで引き返すことになります。入館受付の向かって左側に多機能(ベビーベッド併設)トイレがあります。



東御門入口前の20段の石段 東御門入口前の20段の石段 東御門入口の20段の石段と特設階段

徒歩5分程度



紅葉山庭園

054-251-0016

所要
20～40分

開館時間:9:00～16:30(入館は閉館30分前まで)
休館日:月曜日(国民の祝日・休日の場合は開館、翌平日休館)、年末年始
(12月29日～1月3日) 料金:大人150円、(坤櫓、紅葉山庭園との共通券は大人360円)
※障害者手帳等の掲示により、本人及び同伴者1名様は免除

紅葉山庭園では、城郭の大名庭園を思わせるような様々な表情を味わうことができます。駿河の国の自然と名勝を表現した4つの庭を中心に、春は桜、夏は紫陽花、秋は紅葉、冬は椿など、四季折々の風景を見せる趣きを持った庭園です。散策に疲れたら四阿(あずまや)で休憩。

庭園入口に1～2cm程度の低い段差が有ります。園内に入ると車いすでも移動しやすい移動路です。ほどなく進むと二手に分かれます。時計回りに進むと、すぐに四阿(あずまや)となります。4つの庭を眺めながら、一休み。車いすでも進みやすい路面を時計回りに移動していくと左手に立礼席が見えてきます。緩やかな勾配の坂や、石の太鼓橋を渡り滝口まで進みます。時計回りに、この先を進む順路ですが、段差や階段が有り、車いすではここまでです。ここで、庭園の約半分を進んだことになります。復路は来た道を戻ります。お茶や和菓子が楽しめる立礼席は車いすでも移動できるスペースや使用可能なテーブルがあります。見学受付所の裏側に車いす使用者用トイレがあります。



庭園に入っすぐの石畳 椅子もあり、ゆっくりできる四阿(あずまや) 移動路途中の滝口付近の段差、これ以上進めない



駿河国総社静岡浅間神社 054-245-1820(代)



所要
30~60分

静岡市民から「おせんげんさん」と親しまれる駿河国総社。現在の社殿は徳川幕府が1804年から60年余かけて造営したものです。壮麗な大拝殿（国指定重要文化財）は高さ21mにも及び二階建てで浅間造と呼ばれています。神部神社・浅間神社（二社同殿）及び大歳御祖神社の三社を総称して、静岡浅間神社と称しています。



楼門



大歳御祖社



八千戈神社



少彦名神社

お奨めのお食事・お土産



静岡市北部井川のメンパ最中



キルフボンの紅ほっぺのタルト



駿河湾でとれた新鮮な素材を生かした黒はんぺん等の蒲菊本店



白魚干！桜えび！ひもの専門店平野屋



本場静岡のわさび漬の老舗田丸屋



本場静岡茶の老舗竹茗堂茶店

お奨めのお食事・お土産



駿府城公園紅葉山庭園の一角にある立礼席。抹茶か本山銘茶、清水銘茶を選んで楽しめます。店内には車いすでも入ることができます。



新静岡セノバの3階のセノバキッチンはいートインスタイル。車いすでの走行も苦になりません。



JR駅構内、新幹線改札裏の飲食店街もお勧めです。静岡B級グルメや、地元の人に人気のお蕎麦屋さん等も車いすユーザーにお勧めです。



関連 URL (公式サイトのみご紹介しています)

静岡市歴史博物館	https://scmh.jp/	静岡呉服町名店街	https://gofukucho.or.jp/
駿府城公園	sumpu-castlepark.com/gomon/	新静岡セノバ	https://www.cenova.jp/
浅間通り商店街	www.sengendori.com/map/map.html	静鉄バス	https://www.justline.co.jp/
静岡浅間神社	www.shizuokasengen.net/yuisho.html	静岡市の観光情報	www.city.shizuoka.lg.jp/p000185.html

丸子宿を歩く

▶ バリアフリー観光ルート

静岡駅 〰 (静鉄バス) 吐月峰駿府匠宿入口バス停=吐月峰紫屋寺=駿府匠宿=丁子屋



観光ルートのバリアフリー情報

- ① 静岡駅 〰 吐月峰駿府匠宿入口バス停
しずてつジャストライン 中部国道 藤枝駅前乗車、静岡駅方面から来た場合は、国道1号線を渡るのて車には要注意です。
- ② 吐月峰駿府匠宿入口バス停=吐月峰紫屋寺
静岡駅方面から来た場合は、国道1号線を渡るのて車には要注意です。フラットで緩やかな上り坂を、「駿府の工房匠宿」右手に見ながら進みます。10～15分程度で吐月峰紫屋寺が右手に見えてきます。
- ③ 吐月峰紫屋寺=駿府の工房匠宿

フラットで緩やかな下り坂を進みます。道が狭いので車に注意。

- ④ 駿府の工房匠宿=高札場跡・丁子屋
フラットで緩やかな下り坂、平坦なルートを進みます。途中、国道1号線を渡るのて車には要注意。



静岡鉄道バスのノンステップバスには車いすマークがついています

ルート上のバリアフリーストップの場所 ● ①静岡駅構内 ● ②吐月峰紫屋寺駐車場 ● ③駿府の工房匠宿内 ● ④丁子屋駐車場 ●

吐月峰紫屋寺 054-259-3686 9:00～17:00 拝観料300円



所要
30分程度

臨済宗妙心寺派の吐月峰紫屋寺は、室町時代後期の連歌師である宗長(そうちょう)ゆかりの寺。古くから月の名所や竹細工の寺として知られ、枯山水の庭園は国の名勝・史跡に指定されています。

車いすユーザーの場合は駐車場から山門をくり、境内へ。ルートはフラットですが、都立中石雲等あり車いすでは移動しにくさがあります。拝観券売り場前のスロープを登り拝観受付へ。受付後本堂手前2段の階段があるため、車いす自走ではこまめしか行けません。介助者が同伴の場合は介助により本堂入口まで行けますが、庭の景観を楽しむ本堂への昇降は、いくつかの段差があり、厳しい。お寺の方をお願いをして、本堂前の砂利道を左側に進み、木戸から庭に入れていただくと、庭全でありませんが景観を楽しむことができます。木戸にも少し段差があります。視覚障がい者の場合は足元に注意しながら本堂に進み、室内にてお寺の方の説明や花の香り、木々を渡る風の音など四季折々の風情を楽しむことができます。



駐車場から山門へのルート



受付から本堂へのルート、2段の段差



境内の拝観受付前のスロープ



本堂入口、いくつかの段差



庭に通じる木戸に1段の段差

徒歩10分程度

駿府の工房匠宿 054-256-1521・10:00～19:00 定休日：月曜日

年末入場料：無料ですが体験メニューは有料



所要
60分程度

今川・徳川時代から静岡に受け継がれ、今も大切に伝わる駿河竹千筋細工・和染・木工・漆・陶芸などのさまざまな工芸体験を楽しんでいただけます。視覚障害者も楽しめる体験もあります。

吐月峰紫屋寺から坂を下って車いすユーザー用のスロープを使い、施設内に入ることができます。施設内は段差解消がされていてストレスなく移動できます。視覚障害者には点字ブロックも設置されています。駿河竹千筋細工、陶芸、木工、漆、染めもの(お茶染め、藍染め)が体験できます。新たにタミヤ監修の模型体験を楽しむことができます。視覚障がい者も製作など楽しめるメニューがあり、親切な係員が製作のお手伝いをしてくれます。全国の工芸品民芸品を取り扱うギャラリーや、丸子景ヶ谷地区の特産である国産はちみつや、丸子紅茶などをふんだんにメニューに取り入れたカフェも併設していますので、体験メニューに挑戦しない方でもゆっくりと静岡を味わうことができます。



吐月峰から坂を下った車いすユーザー用入口



タミヤ監修の模型工房



箸の製作体験は視覚障がい者も楽しめるメニュー



染め物体験コーナー



バリアフリー化されている施設内の通路

徒歩15分程度

高札場跡

所要
5分程度

江戸時代に幕府や領主が定めた法度や提書などを掲示した場所です。人目につきやすい高い場所に設置され、集落の中心や人通りの多い街道沿いに設けられました。



高札場があったところにある丸子元宿高札緑地



宿駅諸法度などが掲げられた高札



高札場跡から丁子屋へは、丸子川を越えていくフラットなルート

徒歩2分程度

丁字屋

054-258-1066・定休日：毎週木曜定休(毎月末 水曜、木曜のみ連休)
定食料金：1,760円～3,520円
営業時間：月～金/11:00～14:00 土日祝/11:00～15:00 16:30～19:00



所要
90分程度

慶長元年(1596年)。時は猛々しい戦国時代。駿府の町が目の前で焼き払われ、豊臣秀吉は小田原城征伐のため兵を挙げ宇津谷峠を通過。そのような中、初代・平吉はのれんを掲げ、ここに丁子屋が創業しました。今でこそ「とろろ汁の丁子屋」として親しまれていますが、当時はお茶屋として開業したようです。その後、富士山の噴火、大政奉還、世界大戦など時代の転換期にも直面。初代がどのような“想いや希望”を抱いて創業したのかを知る由もありませんが、丁子屋は現在まで場所を変えることなく、ここ東海道の丸子宿で400余年を過ごしてまいりました。丸子宿と言えば、とろろ汁。とろろ汁と言えば、丁子屋。松尾芭蕉翁、十返舎一九、歌川広重、様々な紀行物語や俳句、随筆、浮世絵でも残されているように、当時の身分や立場に関係なく、行き交う旅人の道中の無事を祈り、一時のおもてなしを続けております。

玄関前道路から店入口はスロープにより段差解消されていますので車いすユーザーも安心です。店内に入りますと、2段の階段がありますが、簡易スロープにより段差解消可能です。お店の方が親切にタイヤも拭いてくれます。店内通路は車いす走行可能ですが、座席には小上がりがあります。こも簡易スロープで座敷に上がることができ、車いすでも腰が使えることなく使用できるイス席テーブルに、車いすのまま着席可能で、バリアフリー化が行き届いています。トイレは店から外の駐車場にスロープを下った駐車場内にあります。路面は少しガタガタです。車いすユーザー用駐車場も2台分あります。



道路と店前の段差はスロープで段差解消



店内を車いすで使用できるように丁寧に車を拭いてくれます



備え付けの簡易スロープで階段も簡易スロープでOK



小上がりな段差、車いすのまま座席可能でOK



多機能トイレがある駐車場へはのれんを下りず(下から上方向を撮影)

お奨めのお食事・お土産



とろろ汁定食丸子(丁子屋) むかご羊羹(丁子屋)



丸子の蜂蜜(駿府の工房匠宿)



お茶羊羹(茶力ネカ園)

関連 URL (公式サイトのみご紹介しています)

静岡鉄道バス 車いすご利用のお客様へ	www.justline.co.jp/guide/wcheat/	茶力ネカ園	https://kanekaen.jp/
駿府の工房 匠宿	https://takumishuku.jp/	由比缶詰所	https://yuican.com/
丁字屋	https://chojiya.info/	静岡市公式サイト しまぐち東海道まちあるき	city.shizuoka.lg.jp/s4852/s004425.html



特定非営利活動法人
静岡ユニバーサルツーリズムセンター